



第314号

HYOGOニュース

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会
〒651-0085 神戸市中央区八幡通4-1-38
TEL 078-271-0255 FAX 078-271-0256
E-mail info@hamt.or.jp

編集委員
鳥居良貴 / 増井 裕 / 市丸加奈子 / 石野瑠璃
小松敏也 / 松田武史 / 真田浩一 / 藤本宏巳

臨床検査情報センター
URL <http://www.hamt.or.jp>

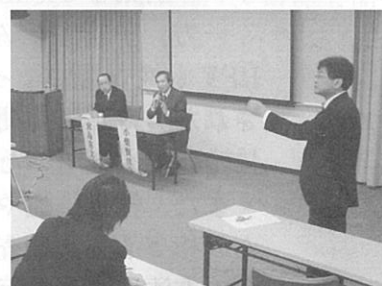
今月号の内容

- 新春セミナー および 新年名刺交換会 開催される 1~2
- HIV・STI予防啓発キャンペーンを開催・《各部局報告》 2~3
- 《行事予定表》 4~5
- 《賛助会員コラム》・《お知らせ》・《求人情報》 6~7

新春セミナー および 新年名刺交換会 開催される

平成28年1月17日(日)三宮研修センターにおいて、新春セミナー「これからの臨床検査について」および平成27年度新年名刺交換会が開催されました。会員80名と賛助会員30社から73名の参加が得られ総勢153名にて盛大に行われました。

上野英三先生(高砂西部病院事務部事務長)からは自施設の在宅医療への取り組みを紹介した上で、臨床検査技師が携帯型超音波診断装置を活用する事による在宅医療参画の例を紹介され、その意義が述べられました。小柴賢洋先生(兵庫医科大学病院 臨床検査部部長)からはメディカルスタッフの中でも臨床検査技師の患者との関わりの少なさを指摘した上で、臨床検査技師のあるべき姿を“サイエンティスト”として未知なる物を解明し、“アーティスト”として医療の原点である「手当て」をキーワードに患者に寄り添い、且つ検査結果を誰よりも先に知る事が出来る特性をもっと伸ばすべきであるとの助言が述べられました。一方、宮島喜文先生((一社)日本臨床衛生検査技師会会長)からは今年9月に行われる第32回世界医学検査学会・第63回日本臨床検査医学会学術集会・第65回日本医学検査学会の同時開催までの道のりや、日臨技の精度保証認証制度・検査説明ができる臨床検査技師育成講習会・検体採取等関する厚生労働省指定講習会の成果としての検体管理加算・迅速検査加算・病棟配置加算の増点や新設への展望が紹介されました。他、日本臨床検査技師連盟セミナーでは当連盟兵庫県支部東塚代表から現行約2,900名の会員を更に増加させ、職業組織力の強化が急務であるとの提言が成されました。新年名刺交換会では、写真のとおり新春にふさわしい賑やかなムードの中、活発な意見交換が行われました。



第1部 新春セミナー「これからの臨床検査について」

13:00～15:10

13:00～13:15 「在宅医療と臨床検査（特に生理検査）」

上野 英三 先生（医療法人沖縄徳州会 高砂西部病院事務部事務長）

13:15～13:45 「臨床（検査）医から見た臨床検査技師の今後のあるべき姿」

小柴 賢洋 先生（兵庫医科大学病院 臨床検査部部長）

13:45～14:45 「医療情勢と臨床検査技師の今後のあるべき姿について」

宮島 喜文 先生（一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会会長）

14:45～15:10 総合討論

第2部 日本臨床検査技師連盟セミナー

15:20～15:50

第3部 平成27年度新年名刺（意見）交換会

16:00～18:00



HIV・STI予防啓発キャンペーンを開催

兵庫県臨床検査技師会は社会に果たす役割として、公益性の高い事業のひとつ、公衆衛生の向上及び衛生思想の普及啓発を目的とする事業を推進・展開しています。

今年度は「高校生向けHIV・STI予防啓発キャンペーン」としてHIV・STI予防の重要性を普及させることを目的に、女子高生を対象とした講演を行いました。



原田 先生

日 時：平成28年1月19日（火）13:00～15:00

場 所：玉田学園 神戸常盤女子高等学校

内 容：性感染症を知って予防を

～HIV・エイズや子宮頸がんの予防について～

講 師：原田 佳世子 先生（兵庫医科大学病院 産科婦人科学教室 講師）

講演要旨：ほとんどの性感染症には自覚症状がなく、知らない間に感染していて、相手にうつしているという怖い状況があるが、エイズや子宮頸がんについて詳しい内容を分かりやすく解説いただいた。HIV感染者は年々増加傾向にあり感染しても何の症状もない状態が長く続くため、検査を受けずに感染に気づいていない人は多く、エイズとはどういう病気なのか正しく理解してもらい、検査の重要性も伝えていただいた。

一方、子宮頸がんの原因は、ヒトパピローマウイルスで性行為によって感染し、HPVも性行為によって感染し、すべての女性の8割が一生に一度は感染する事実を話された。そして定期的のがん検査を受けて早期発見することの大切さと予防ワクチンについても説明いただいた。

また、性感染症やエイズなどの検査を行うのは臨床検査技師であること、子宮頸がんの検査を細胞検査士として臨床検査技師が行うこと、さらに臨床検査技師になるための方法について坂本秀生理事（兵臨技公益事業部長）が伝えた。

今回の講演は66名（高校生 62名、高校教諭 4名）の参加があった。

事前にスライド資料を頂き、当日は資料として配布したことで、生徒達は集中して聞き取ることが出来ていた。高校1年生にしては難しい内容のように思えたが、分かりやすくゆっくり大きな声で講演をいただいたので、多くの生徒が真剣に聴講していた。



講演後、担当の中川千鶴教頭先生から教育効果が高く、来年も来ていただきたいと言っていたなど、好評であることを実感した。今後も積極的に取り組んでいくように努めたい。

（文責：坂本公益事業部長&広報部）

各部局報告

組 織

第4回西播地区グループ研修会に参加して (1月20日)



小形 先生

琉 隼人 (県立姫路循環器病センター)

今回の西播地区グループ研修会は「新しい技術と高血圧の基礎知識 ～レニンとアルドステロンについて～」というテーマで、小形聡先生(和光純薬工業株)にご講演いただきました。

現在の日本では喫煙と高血圧が非感染性疾患による死亡の主要な危険因子であることが取り上げられ、日本の高血圧患者は約4,300万人が高血圧に罹患しているとの報告がありました。そのうち400万人以上は原因が特定されている二次性高血圧症です。治療によりその後に起こる心血管イベントの発生を抑制することにつながるため、スクリーニングの段階でこれらを鑑別することは重要視されています。しかし、従来の検査法は放射性物質を用いるため外注検査が主となっており、結果報告までに約1週間を要することから早期に治療を行うことが困難でしたが、今回院内で測定できる装置を開発されたとのことでTATが短くなり、早期に治療方針を決定することが期待されると思いました。



広 報

ISO 認定の加算点数を新設

診療報酬改定 2016

ISO 認定の加算点数を新設

厚労省が個別項目案

中医協総会は1月27日開かれ、厚生労働省が個別改定項目の方向性を示した資料を提示した。資料は、検体検査管理加算Ⅱ～Ⅳに対する加算点数を新たに設けISO認定施設を評価することを明記する一方、市場実勢価格調査に基づき検体検査実施料を引き下げること示した。

中医協はこの資料を基に同日から個別項目の審議に入った。2月10日ごろに診療報酬改定の内容を厚労省に答申する見通しで、4月改定の全容が固まる。

厚労省が同日提示した資料は、関係者の間で「短冊」と呼ばれているもので、計約380ページ。約130の項目ごとに点数改定の方向性を示しているが、具体的な点数は記載されていない。

「質の高い臨床検査の適正な評価」の項目で、検体検査管理加算(Ⅱ)、同(Ⅲ)、同(Ⅳ)を対象にISO認定施設が算定する「国際標準検査管理加算」を新設するほか、体外診断薬の保険適用の扱いについて既存の保

険医療材料専門組織、保険医療材料専門部会で議論することなどを記載した。体外診断はこれまで、専門的に議論する場が中医協に設けられていなかった。

指定難病35疾患の診断に必要な遺伝学的検査を評価する方向も示した。関係学会が作成するガイドラインを順守するなどの施設基準を設けた上で、原則として患者1人1回の点数算定を認める。

連携病理診断の基準を緩和

連携病理診断については、標本の送付間、受け取り側の施設基準をいづれも見直す。

具体的には、送付側施設に患者の診療情報提供を義務付け、受け取り側には病理診断科を標榜する医療機関も認める。複数の常勤病理医が鏡

検することなどが条件。同じ衛生検査所から受け取る標本の割合に上限を設ける。

医療の適正化を進めるため、検体検査実施料は「調査により得られた実勢価格に基づき、保険償還価格と実勢価格の乖離が大きい検査について適正な評価を行う」と引き下げる方針を示した。

また、手術前医学管理科・手術後医学管理科に新たに、「不飽和鉄結合能(UIBC)(比色法)」「総鉄結合能(TIBC)(比色法)」を包括する。

(平成28年2月11日発行 THE MEDICAL & TEST JOURNALより抜粋)

病棟業務推進への連絡協議会 日臨技が会内組織 情報連絡会を具現化

日本臨床衛生検査技師会は1月16日、臨床検査技師による病棟業務を医療現場に根付かせるため会内組織「病棟業務推進施設連絡協議会」を発足させた。同日発足式を東京都内で開き、「病棟など患者さんに近い場所での業務の実践を推進する」など計3項目の宣言を採択。

- 一、我々は、患者さんに安心・安全そして解りやすい臨床検査を提供するため、病棟など患者さんに近い場所での業務の実践を推進する
- 一、我々は、病棟などで臨床検査技師の関わりを深めチーム医療を推進する
- 一、我々は、病棟などにおける臨床検査技師の関わりについて様々な情報を全国ネットワークにより共有し、病棟業務への参画を推進する

(平成28年2月1日発行 THE MEDICAL & TEST JOURNALより抜粋)

賛助会員

コラム [47]

オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス(株)

Ortho Clinical Diagnostics

医療に不可欠な「臨床検査」～常に新たな付加価値を～

松田 弘晃（近畿営業所）

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

今月はオーソ・クリニカル・ダイアグノスティックスの松田弘晃が書かせて頂きます。

まず、兵庫県を担当し間もない為、簡単に私の自己紹介をさせて頂ければと思います。

京都府出身の26歳です。私の人生で一番の自慢は「第88回全国高校野球選手権大会」の甲子園で始球式をさせて頂いたことです。

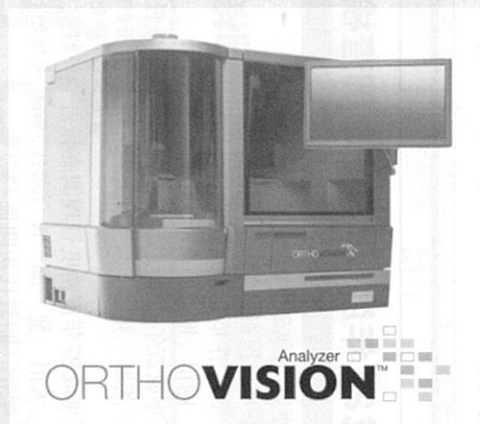
2015年に当社に入社しました。知識の面ではまだまだな部分がありますが、努力してまいりますので、今後とも宜しくお願い申し上げます。

それでは、当社の紹介をさせて頂きます。

当社は日本における輸血検査のパイオニアとして輸血業務全般についてサポートをさせて頂いております。現在、全自動輸血検査システムであるオートビューの後継機「ORTHO VISION」の販売を開始しており、院内における安全を担保する仕組み作りにも貢献しております。

また、当社は輸血のイメージがとても強いかと思われませんが、「VITROS」という生化学及び免疫血清検査機器も扱っております。ビトロスシリーズでは生化学測定においてドライケミストリー法を採用していることから、水が不要で給排水設備も必要ない為、ルーチン検査及び災害対策としても検査体制維持に役立つことが可能になります。

今後ともオーソ・クリニカル・ダイアグノスティックスを宜しくお願い申し上げます。



お 知 ら せ

第65回 日本医学検査学会
演題募集中!!

学会は、第32回世界医学検査学会(8/31(水)～9/4(日))、第63回日本臨床検査医学会学術集会(9/1(木)～9/4(日))、第11回日本臨床検査学教育学会学術大会(8/31(水)～9/2(金))と同時開催されます。このような同時開催は初めてで、臨床検査週間となります。

世界医学検査学会は日本では1988年神戸で開催以来、今回で2回目となります。医療に役立つ臨床検査を目指して海外の臨床検査技師、国内の臨床検査技師や臨床検査医が最新の研究発表を行い熱い議論が交わされることでしょう。今学会のメインテーマは「Challenge」です。学会で「学ぶ」だけでなく「見る」「食べる」「遊ぶ」「語る」など様々なことに「Challenge」してください。神戸で会いましょう!

会 期：平成28年9月3日(土)～9月4日(日)

会 場：神戸国際会議場、神戸国際展示場、神戸ポートピアホテル

演題登録期間：平成28年1月15日(金)～2月29日(月)

演題登録方法：一般演題は日臨技ホームページ「会員専用ページ」⇒ 会員専用サイト
⇒ 《学会(演題登録)》
会員専用ページには、会員番号・パスワードで入っていただきます。

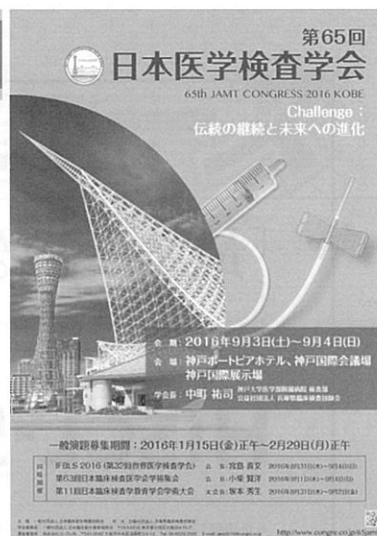
事前参加登録：料金の割引が適用されます(当日参加 12,000円、事前登録 10,000円)。
必ずご活用下さい。

※事前申し込みには日臨技会費の口座引き落とし手続きが必要となりますのでご注意願います。

プログラム：現在40のプログラムが決定しております。(特別講演1、招待講演1、市民公開講座1、日臨技企画7、教育講演7、シンポジウム9、スキルアップセミナー7)また、9/2(金)に開催される第32回世界医学検査学会オープニングセレモニーと特別記念講演および特別企画「世界の臨床検査技師」(同時通訳)は、国際交流企画としてどなたでも自由に参加できます。学会期間の前日とはなりますが、奮ってご参加下さい。また、機器展示は例年と異なり9/2(金)午後から9/4(日)午前までの開催となります。

詳細は学会ホームページをご覧ください(<https://www.congre.co.jp/65jamt/>)。

(文責：実行委員長 真田 浩一)



求人情報

*詳細は求人先に各自お問い合わせください。

●医療法人社団 深水内科医院

交 通：JR舞子駅下車 山陽バス54系統
「多聞団地センター」バス停すぐ
採用条件：正社員(パート可)
業務内容：臨床検査(主に超音波検査)
連絡先：078-782-0016(深水)

●医療法人社団 坂井瑠美クリニック
本山坂井瑠美クリニック

交 通：JR摂津本山駅、阪神青木駅 徒歩10分
採用条件：正社員
業務内容：一般検査・生化学・エコーが出来れば尚可
連絡先：078-411-1611(事務主任 福江秀教)